

Hubert de Bouard

ユベール ド ブアール

シャトー・アンジェリユスの当主が手掛ける革新的なシングル・ヴァリエタル・シリーズ



2012年にサン・テミリオン・プルミエ・グラン・クリュ・クラッセ A に格付けされたシャトー・アンジェリユス(2022年にサンテミリオン格付けから撤退)の当主であり、ワインコンサルタントとして国際的に活躍する天才醸造家ユベール・ド・ブアールがランド・ド・ボムローの近くに新たに土地を購入して造る革新的なシングル・ヴァリエタル・シリーズ。ボルドーのテロワールが育む単一品種のピュアな表現とパリエーションを追求することをコンセプトとするこのプロジェクトのためにユベールは、自らのファミリー・エステートであるシャトー・ラ・フルール・ド・ブアールから2〜3マイルほど離れた場所に新しいワイナリーを設立しました。

2016年を初回ヴィンテージとするシャルドネとソーヴィニオン・ブランに加え、現在はセミヨン、メルロ、カベルネ・ソーヴィニオン、カベルネ・フラン、ピノ・ノワールを栽培。畑面積は一品種につき2ha程で、最も面積の広いメルロの畑は6haに及びます。ブドウが最も理想的な熟れ具合に達した頃合いを見計らって区画ごとに収穫し、果実本来のアロマを守るため、不活性ガスを満たした圧搾機で速やかに圧搾します。ユベール・ド・ブアールの才能溢れる醸造チームが目指すのは、シンプルにそれぞれの品種が持つ最良の表現であり、個々の品種の持つピュアでアロマティックな果実味、

重厚さ、樽との調和(一部)を引き出し、全体的にバランスのとれた味わいに仕上げています。

エチケットに描かれているのは、ユベールが7歳の誕生日に父から与えられた剪定バサミで、ヴィニキュロンとしての全キャリアを通してユベールがいつも身に付けてきたものです。栽培家ユベール・ド・ブアールのシンボルであると共に、高品質なワインを作る上で剪定が重要な鍵を握るということを暗示しています。重量感のあるブルゴーニュ・ボトルは、ボルドーの定番品種のみに留まらない高品質ワインへの全く新しいアプローチというコンセプトを強調しています。ユベール・ド・ブアール直筆のサインが全てのボトルラベルに印字されています。



2018 Hubert de Bouard Sauvignon Blanc (AOC Bordeaux)

上代価格 ¥3,300(税抜)

ユベール ド ブアール ソーヴィニオン ブラン (AOC ボルドー)

JAN : 4543190164160

■テクニカル情報■ 品種:ソーヴィニオン・ブラン 100% 畑面積:2ha 平均樹齢:25年 土壌:粘土・石灰岩質 醸造:不活性ガスを満たした圧搾機で速やかに圧搾し48時間デブルバージュし冷却。天然酵母で自然発酵させ、15日間果皮浸漬。フレンチオーク樽を使用し、18度以下でマロラクティック発酵。アカシア材 1/3、フレンチオーク材 2/3 で樽熟成(醸造期間:計11ヶ月)。年間生産量:10,000本

★ジェームス・サックリング 90点:モモの花や洋ナシ、レモンカード、石を思わせるミネラル、カスタードのような魅力的なアロマを持つ。ミディアムボディで、ピリッとした酸とクリーミーな質感を併せ持つミディアムボディ。素晴らしい飲み心地。

《2021/1/13 掲載》



2020 Hubert de Bouard Chardonnay (Vin de Pays d'I Atlantique) 上代価格 ¥4,900(税抜)

ユベール ド ブアール シャルドネ (ヴァンド ペイド ラトランティック)

JAN : 4543190164184

■テクニカル情報■ 品種:シャルドネ 100% 畑面積:3.45ha 平均樹齢:5年 土壌:鉄を含む砂岩の上に砂状の粘土が連なる 醸造:不活性ガスを満たした圧搾機で速やかに圧搾し、48時間デブルバージュし冷却。天然酵母で自然発酵させ、15日間果皮浸漬。フレンチオーク樽を使用し、18度以下でマロラクティック発酵。容量400Lのキャスクで熟成(醸造期間:計11ヶ月)。年間生産量:12,000〜15,000本

★パーカーポイント 90-92点:フレッシュなゴールデンデリシャス・アップルや熟した洋ナシの濃厚なアロマが香り立ち、次第に焼きたてのパンやオールスパイス、ミカンの皮のアロマを帯びていく。ミディアム〜フルボディで、スパイスの効いたリンゴの風味が口中を満たし、サテンのような質感とともに生き生きとした酸が広がる。風味豊かな長い余韻を持つ。素晴らしい!

《2021/7/1 掲載》

★ジェームス・サックリング 91点:焼きリンゴや洋ナシのアロマにクリーミーなヘーゼルナッツ、白い花、碎石のニュアンスが香る。ミディアム〜フルボディの爽やかな味わいで、微かにフェノールを感じる。瑞々しい果実味と生き生きとした酸が印象的。

フローラルな余韻。《2023/2/16 掲載》

他誌評価:★ヴィノス 88-90点



2020 Hubert de Bouard Rosé (Vin de Pays d'I Atlantique) 上代価格 ￥3,300(税抜)

ユベール ド ブアール ロゼ (ヴァンド ペイド ラトランティック)

JAN : 4543190177092

■テクニカル情報■ 品種:シラー、グルナッシュ 畑面積:1.5ha 土壌:粘土・石灰岩質 醸造:直接圧搾法を採用。極力酸化を避け、低温で発酵し、澱と共に寝かせて瓶詰。年間生産量:2,200 本

★ジェームス・サックリング 91 点:スライスしたイチゴとレモンの皮のアロマが香る快活なロゼ。生き生きとした果実味やしつかりとしたテクスチャーに加えて、絶妙な緊張感を持つ爽やかなミディアムボディ。《2023/5/14 掲載》

★ヴィノス 86-88 点:軽やかで、大地のようなアロマを持ち、時間とともに甲殻類を想わせるような仄かなミネラルの香りが露わになっていく。フレッシュかつバランスのとれた味わいで、サワーレモン、ローズウォーター、アブリコットのニュアンスが広がる。素晴らしいロゼ。《飲み頃:2022-2024 年 | 2021/4 掲載》



2018・2019 Hubert de Bouard Merlot (AOC Bordeaux) 上代価格 ￥3,300(税抜)

ユベール ド ブアール メルロ (AOC ボルドー)

JAN : 4543190164139

■テクニカル情報■ 品種:メルロ 100% 畑面積:6ha 土壌:砂状の粘土に屑鉄や岩滓が混合 醸造:6 日間果皮浸漬させた後、26-28℃でアルコール発酵(天然酵母で自然発酵)。新樽率 1/3 で木樽熟成。年間生産量:36,000 本

2018VT★ジェームス・サックリング 90 点:焼いたプラムやブラックオリーブ、ダークチョコレート、ドライオイスター、マッシュルームの香り。ジューシーなミディアムボディの味わい。少し軽やかな印象だが、傑出した味わい。今飲んでも良いが、熟成させても美味しく味わえるだろう。《2021/3/3》

2018VT★パーカーポイント 87-89 点:中程度から濃いガーネットパープル色。焼いたプラム、ブラックベリーパイ、潰した黒胡椒のアロマに掘り起こした土、落ち葉、シャルキュトリのような大地や肉を連想させるニュアンスがグラスから漂う。柔らかく、フレッシュ感を湛えたミディアムボディ。瑞々しい果実味があり、大地を思わせる後味が印象的。《2019/4/24 掲載》

2019VT★ジェームス・サックリング 90 点:ダークプラムやベリーのアロマにチョコレートやクルミのニュアンスが香る魅力的な赤。瑞々しい果実味を湛えたミディアムボディ。非常に美味。《2022/1/31 掲載》

2019VT★ヴィノス 89 点:フルーティで親しみやすいメルロで、今はもちろん、数年寝かせても美味しく味わえるだろう。レッドベリーや花のような鮮やかな風味。ユベール・ド・ブアールのシリーズの中でもこのメルロは、程よい深みと持続性を兼ね備えている。《飲み頃:2022-2027 年 | 2022/1 掲載》



2018・2019 Hubert de Bouard Cabernet Franc (AOC Bordeaux)

ユベール ド ブアール カベルネ フラン (AOC ボルドー)

上代価格 ￥3,300(税抜)

JAN: 4543190164153

■テクニカル情報■ 品種:カベルネ・フラン 100% 畑面積:2ha 土壌:粘土・石灰岩質 醸造:6 日間果皮浸漬させた後、26-28℃でアルコール発酵(天然酵母で自然発酵)。新樽率 1/3 で木樽熟成 年間生産量:9,000 本

2018VT★ジェームス・サックリング 89-90 点:フレッシュなハーブ、ダークベリーのアロマを持つカベルネフランの特徴が表現されたワイン。生き生きとした果実味を湛えたミディアムボディ。親しみやすい心地よい味わい。《2019/4/11》

2018VT★ヴィノス 88-91 点:2018 年カベルネ・フランは、ユベール・ド・ブアールの単一品種シリーズの中でも果実味溢れるしなやかな味わい。甘い花の香りやハーブ、モカ、ラズベリーの風味が美しく重なりあう。《2019/4 掲載》

2018VT 他誌評価:★パーカーポイント 88-90 点

2019VT★ヴィノス 91-93 点:2019 年のカベルネ・フランは素晴らしい。クリーミーかつふくよかな口当たりで鮮烈なアロマを持ち、最初の一口目から魅了されてしまう。特に凄いのは、この年ならではの豊かな味わいと品種の個性が見事に調和している点だ。2019 年ヴィンテージは、その魅力を余すことなく表現したワインで、香りや味わいが一気に押し寄せてくる。肉厚なダークフルーツやエスプレッソ、リコリス、メントール、スパイスの風味が溶け合い、濃厚な余韻へと続く。今後かなり期待できる 1 本。《2022/6 掲載》

2019VT★ジェームス・サックリング 91 点:ブラックベリーや湿った土、ブルーベリーのアロマが香るミディアムボディの味わい。さめ細かなタンニンを備え、チョコレートやクルミのニュアンスが余韻に漂う。品種の個性が際立つ。《2022/1/31 掲載》

